

児童発達支援 支援プログラム

事業所名 児童通所支援BambleGYM千歳

作成日 2025年11月1日

法人（事業所）理念		障がいを持つ児童が、スポーツや遊びを中心とした様々な活動を通して社会の成員として活躍できる基礎を育むとともに、日常生活における基本動作を習得し、集団生活に適応できるように指導を行い、児童の健全な発育と生活力の向上を図る。					
支援方針		器械体操を始めとした運動や、集団または個別の遊び、日常生活の基本的動作の支援を通して、感覚統合や機能訓練、集団生活及び社会生活への適応訓練を行う。					
営業時間		9 時 00 分から		17 時 00 分まで		送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・着替え、排せつ等の基本的な日常生活動作は、本人の発達段階と生活環境を把握し、繰り返しの支援により本人ができる形での定着を図る。 ・昼食やおやつを自ら調理し皆で食べることで食育を行い、食への興味関心を育む。					
	運動・感覚	・運動や屋内外での遊びを通して体幹を鍛え、姿勢の保持や協調運動、身体感覚の向上を図る。 ・調理活動を通して様々な感覚を刺激し五感を鍛え、手先の細かな運動動作の習得を図る。					
	認知・行動	・運動や遊び、調理等を通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す。 ・食事や着替え等の日常生活動作を通して、発達段階に対応した数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための働きかけを行う。					
	言語・コミュニケーション	・発達段階に応じた話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする等、言語を受容し表出する支援を行い、自分も周りも大切にできるコミュニケーション力を育む。					
	人間関係・社会性	・苦手なことや嫌いなことにも挑戦し成功体験を経験し、自己肯定感を高め社会性を育む。 ・個々の遊びから集団遊びへの誘導や、意思を尊重しながら個々の活動を促す等、発達段階に合わせた人間関係の形成を育む。 ・順番待ちや人の動きの模倣により、社会性や対人関係の芽生えを促していく。					
家族支援		・保護者等の悩みや困りごとに対し随時相談にのり、事業所だけでなく関係機関とも協力して解決できるよう支援する。 ・懇親会の開催等で保護者同士の交流の機会も提供する。					
移行支援		インクルージョンに向けた取組として、 ・事業所で支援し習得した行動を幼稚園・保育園や家庭でもできるよう、般化を目指した支援を行う。 ・地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の公園や公共施設を活用する。					
地域支援・地域連携		・幼稚園・保育園等と必要に応じて会議を行い、児童の情報共有と支援の連携を行う。					
職員の質の向上		・事業所内において、虐待防止・身体拘束適正、感染防止、ハラスメント防止等の研修を行う。 ・外部開催の研修も適宜受講する。					
主な行事等		・年間行事として、誕生日会、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、豆まき、課外活動（動物園、科学館、テーマパーク等）等を実施する。 ・休日においては公園遊びや水遊び、雪遊び等屋外での活動を積極的に取り入れる。					

放課後等デイサービス 支援プログラム

事業所名 児童通所支援BambleGYM千歳

作成日 2025年11月1日

法人（事業所）理念		障がいを持つ児童が、スポーツや遊びを中心とした様々な活動を通して社会の成員として活躍できる基礎を育むとともに、日常生活における基本動作を習得し、集団生活に適応できるように指導を行い、児童の健全な発育と生活力の向上を図る。				
支援方針		器械体操を始めとした運動や、集団または個別の遊び、日常生活の基本的動作の支援を通して、感覚統合や機能訓練、集団生活及び社会生活への適応訓練を行う。				
営業時間		9 時 00 分から 17 時 00 分まで		送迎実施の有無 あり		
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・着替え、排せつ等の基本的な日常生活動作は、本人の発達段階と生活環境を把握し、繰り返しの支援により本人ができる形での定着を図る。 ・昼食やおやつを自ら調理し皆で食べることで食育を行い、食への興味関心を育む。				
	運動・感覚	・運動や屋内外での遊びを通して体幹を鍛え、姿勢の保持や協調運動、身体感覚の向上を図る。 ・調理活動を通して様々な感覚を刺激し五感を鍛え、手先の細かな運動動作の習得を図る。				
	認知・行動	・運動や遊び、調理等を通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す。 ・食事や着替え等の日常生活動作を通して、発達段階に対応した数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための働きかけを行う。				
	言語・コミュニケーション	・発達段階に応じた話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする等、言語を受容し表出する支援を行い、自分も周りも大切にできるコミュニケーション力を育む。				
	人間関係・社会性	・苦手なことや嫌いなことにも挑戦し成功体験を経験し、自己肯定感を高め社会性を育む。 ・個々の遊びから集団遊びへの誘導や、意思を尊重しながら個々の活動を促す等、発達段階に合わせた人間関係の形成を育む。 ・順番待ちや人の動きの模倣により、社会性や対人関係の芽生えを促していく。				
家族支援		・保護者等の悩みや困りごとに対し随時相談にのり、事業所だけでなく関係機関とも協力して解決できるよう支援する。 ・懇親会の開催等で保護者同士の交流の機会も提供する。				
移行支援		インクルージョンに向けた取組として、 ・事業所で支援し習得した行動を学校や家庭でもできるよう、般化を目指した支援を行う。 ・地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の公園や公共施設を活用する。				
地域支援・地域連携		・学校等と必要に応じて会議を行い、児童の情報共有と支援の連携を行う。				
職員の質の向上		・事業所内において、虐待防止・身体拘束適正、感染防止、ハラスメント防止等の研修を行う。 ・外部開催の研修も適宜受講する。				
主な行事等		・年間行事として、誕生日会、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、豆まき、課外活動（動物園、科学館、テーマパーク等）等を実施する。 ・休日においては公園遊びや水遊び、雪遊び等屋外での活動を積極的に取り入れる。				